



# 高木瀬小学校 学校だより

第2号  
R7.5.8発行  
文責:橋口



## 長生会の皆さんからのプレゼント



4月18日(金)に長生会の皆さんが1年生への手作りプレゼントを持って来校してくださいました。高木八幡宮で交通安全の祈願をしていただいたかわいい「交通安全おまもり」です。長生会の皆さんの「交通事故にあわないように気を付けて登下校をしてくださいね」の言葉に、各学級代表の1年生は元気な声でお礼を言うことができました。



長生会の皆さんは、登下校中の子どもたちの見守りをしてくださっています。時々、学校に「今、〇〇で泣いて動かない子がいます」とか、「低学年くらいの子が学校とは逆の方に行っていましたよ」等と電話をいただくことがあります。地域の見守りの力に支えられています。感謝の気持ちでいっぱいです。



## ようこそ！1年生のみなさん！



4月28日(月)は1時間目に体育館で全校そろって「1年生を迎える会」を開きました。1年生は、上級生からの盛大な拍手の中、6年生からプレゼントされた金色の大きな王冠をかぶって、にこにこ顔で入場しました。

全学年代表者によるプレゼント紹介の次は、6年生が準備してくれた「学校クイズ」。大いに盛り上がりました。最後は1年生に覚えてもらおうと全校で声高らかに「校歌」を歌い「迎える会」は終了しました。この集会はそれぞれが「飾り作り」「はじめの言葉」等、役割を受け持って準備をしました。

1年生は終始にこにこだったのですが、なんと2～5年生もそろそろ落ち着きがなく、本校では珍しく司会の集会委員会の子どもが「静かにしてください」と何回か呼びかけをしていました。途中、2～5年生は会の目的を見失っているなあと正直イラっとしかけたのですが、よく考えてみたら、「集会活動や歩いて近隣の公園まで行くだけの遠足にここまでわくわくできる子どもたちってかわいいなあ、素直だなあ」と思えてきました。

今時の子どもたちは、学校の遠足やバス旅行は、家族で行く旅行に比べ「自由にジュースもアイスも買えない」「派手なアトラクションもない」「つまらないから行きたくない」と言う子どもも少なくないと聞きます。

うきうき、わくわくが止まらない子どもたちの様子を見ながら、本校の子どもたちの良さをまた一つ見つけ、とっても幸せな気持ちになりました。

### 1年生へのプレゼント

|     |          |
|-----|----------|
| 2年生 | 校歌の歌詞    |
| 3年生 | メダル      |
| 4年生 | びゅんびゅんごま |
| 5年生 | ふしぎなこま   |
| 6年生 | 金色の王冠    |



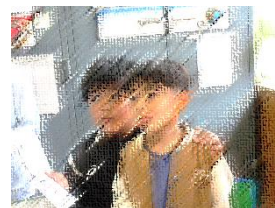
## 残念…雨の「春の遠足」



午後に向けて晴れることは分かっていたので、遠足に行くか否かの判断は9時まで待つことにしていました。ぎりぎりまで空の様子を見たり、佐賀地方気象台の雲画像とにらめっこをしたりしていましたが、雨は上がりず…。止む無く「中止」を決定しました。

「1年生を迎える会」の終わりにそれを伝えたと分かりやすく落ち込む子どもたち。これ以上ない、しゅんとした様子でした。行かせてあげたかったです。

でも、体育館で2学年合同の交流の時間を設けたことで、いづれか発散はできたようです。特に、6年生と1年生は、ペアをつくり校内のクイズラリーを行い、しっかりと交流ができました。6年生がとても優しいお兄さん、お姉さんとなって、校内を案内したり、クイズのヒントを出したりしていて、6年生は1年生によって成長させてもらっているなあと感じました。本校の素晴らしい伝統です。優しさをたくさん受け取った1年生は、自分たちが6年生になった時に、また、その優しさを1年生に返してくれることと思います。



## 学校目標「全児童に未来社会をしなやかに生き抜く力を育む」

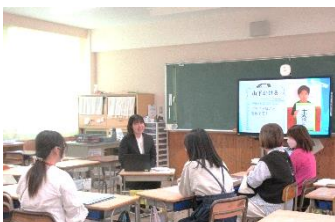
### 水 難 避 難 訓 練 を 行 い ま し た

昨年度、実際の危機を想定し、避難(下校)方法を町区ごとではなく一斉下校の方法に変えました。今年度は、その反省を基にした避難訓練を開催しました。昨年度の反省点は大きく2つです。

- ①「子どもたちがばらばらに帰っていた」昨年度は昇降口での混雑防止のため2分間隔で学年ごとに帰しました。想定以上に子どもたちが急ぎ足で下校したことにより開きがでたものと思われます。きっと子どもたちが訓練を自分事と捉え真剣に取り組んだのでしょう。今年度は様子を見ながら1分間隔で帰しました。
- ②「危険個所に立っている先生が少なかった」昨年度の様子から子どもたちは校内で整然と進み、転倒等の危険がないと分かったため、校内で誘導する職員を減らし、校外の危険個所に立つ人数を大きく増やしました。

それでも新たな課題が浮き彫りになりました。今、校内ではその課題の集約や確認を行っています。うちの方からお気づきのことがありましたら、ぜひ、担任または学校までお知らせいただくようお願いします。

### PTA 総会・学級懇談会へのご参加をありがとうございました！



「もっと保護者同士がつながる学級懇談会にしたい」「担任がどんな思いをもっているのか分かっていただきたい」「保護者からの願いや期待をもっともっとお聞きしたい」という考えから、今年度は学級懇談会の進め方について改革を図りました。

「きっと良い会になる」と自信はあったのですが、授業参観のない平日午後のPTA 総会・学級懇談会に保護者の皆さんが集まってくださるのがとても不安で、前日には「念のため」メールをお送りしたほどです。

結果、学級懇談会は学年によって参加者にばらつきはあったものの、全体の参加率はこれまでよりも若干よかったです。さらに、保護者同士のやり取りや笑い声、笑顔も多く、総じて活気のある懇談会となったようです。きっと、都合をつけておいでくださった方も多いと思います。皆さんのご協力に心から感謝申し上げます。

ある学校サポーター(保護者)から…1年生時の学級懇談会の時に「あー、あの人が〇〇君のお母さんね～」と言われるのを耳にしました。その言い方で、うちの子が他のお子さんに迷惑をかけているんじゃないかと感じました。その方に自分から声をかける勇気もなく、それからは学級懇談会に参加するのが怖くなり、参加を避けてきていました。でも、4年生となった今年、皆さんに自分のこういった思いを伝えることができ、他の方とも話ができて、気持ちが少し軽くなりました。参加して良かったです。

### PTA 総会、大成功

江寄会長はじめ役員の皆様が、この総会のために準備を入念にしてくださいました。当日は、来賓の皆様の見守りのもと、100名ほどの参加者、385名の委任状を得て、滞りなく審議ができ、力強い支えを感じています。皆様、公私ともにご多忙の中、本校教育に関心を寄せ、本会へ出席くださり、ありがとうございました。

【ご参加くださった来賓の皆様】

学校運営協議会(池田満様、田中政史様、藤原元子様、寶泉玲子様、山口由美子様)

主任児童民生員 後藤知子様、社会福祉協議会 武廣あさ子様、交通指導員 西原憲昭様、祖父母の会 堀恵子様、高木瀬公民館長 多々良一夫様

保護者という呼び方を「学校サポーター」に替えます。詳しくは、学校HPに掲載しています。

### 「徒歩・自転車での来校」にご協力をお願いします



R5年5月の授業参観時、多くの車が運動場に集まったことで、離合や出庫ができず、立往生の状態となりました。また、先に帰られる方から「車移動の放送依頼」が授業中に続いたことで学校運営上も大きな支障となりました。一方、運動場を駐車場とすることによって、昼休みの外遊びを禁止としなくてはならない事情も生じます。

以上の理由から全学校サポーター(全保護者)対象の行事においては、やむなく自動車進入禁止としています。保護者の皆様には大変な不自由をおかけしていることと存じますが、ご協力をお願いします。

今回、車での来校禁止のお知らせをしていたにも関わらず、複数台、許可なく運動場に駐車をされていた方がおられました。先日の個人懇談が駐車可だったため、間違われたのだと思います。学校側からの周知も徹底するように努めます、皆様もお気をつけいただきますようお願いいたします。

※佐賀県のパーキングパーミットをお持ちの方は駐車可です。事前に教頭までご連絡ください。